

開講11年で卒業生は100人以上!

地域未来塾開講式

5月22日(木)に、令和7年度地域未来塾(なんかん寺子屋教室)の開講式が行われました。生徒は持参したテキストを広げ、わからないところをスタッフに相談しながら黙々と課題に取り組みました。毎週木曜日の午後4時15分～6時15分に中学生を対象に交流センターで行われており、参加費は無料です。



グループで取り組む生徒



地域未来塾協働スタッフの皆さん

エコアで生き物観察会

○とき ①7/26(土) 10:00～正午(小雨決行 中止の場合はメールでお知らせいたします)\*受付は9:30～  
○ところ 最終処分場「エコアくまもと」(南関町下坂下4771-3)

○募集対象及び人数 小学生10人程度 応募者多数の場合は抽選  
○応募方法 必要事項①～⑤を明記のうえ、電子メール、Fax又はハガキでご応募ください。  
①イベント名 ②参加者氏名、学年 ③付添の保護者氏名(1名) ④メールアドレス(保護者のみで可) ⑤電話番号(日中に連絡がつく番号)

\*電話での応募は不可  
※抽選の結果及び中止の場合はその旨を電子メールでお伝えしますので「@kksj.jp」からのメールを受取れるよう設定をお願いします。  
なお、電子メールの記載がない場合は、電話連絡致します。

講師:中原泰彦先生の経歴  
ビー・ア・ビー代表  
資格等

●博士(学術・水産) ●技術士(建設部門・建設環境)  
●環境カウンセラー(市民部門)  
●環境アセスメント士(自然環境部門)  
●生物分類技能検定 ●1級【動物部門】昆虫専門分野 ●1級【植物部門】植物専門分野

○応募締め切り(必着) 7/6(日)  
※虫取り網、カゴをお持ちください。

○応募先及び問い合わせ先 (公財)熊本県環境整備事業団 e-mail:event@kksj.jp  
FAX53-8510 TEL53-8500



予選突破を目指して

ラージボール卓球表敬訪問

6月16日(月)に、なんかんTTC所属の河野祥さんが第8回全日本ラージボール卓球選手権大会出場を報告しました。

河野さんは、チームでは主将を務められ、個人での全国大会の出場は初ということでした。父親の影響で幼少期より卓球をされており、ラージボール卓球は普通の卓球の球よりも大きい球を使用しているため、「ラリーが続くから楽しい」と語りました。また、来年の全国大会は熊本開催であることから「今回は全国大会初出場ということと、来年に向けて予選突破を目指して頑張りたい」と意気込みを語りました。



左から河野祥さん、佐藤町長

こころの分断を「いただきます」ではわたし

株式会社 ヤマチクが短編映画を作成

5月16日(金)に、株式会社 ヤマチクが作成した、短編映画「いただきます(仮)」の制作発表会が玉名市でおこなわれました。

代表取締役の山崎 彰 悟さんが登壇され、おはしの一番近くにある「いただきます」に焦点を当てた作品です。

制作の背景:

昨年SNSにて、「いただきます」への認識の変化を感じました。海外で言葉の意味を伝えたときには称賛の声があがったことで、「いただきます」はただの挨拶ではなく、あらゆるものへの感謝を示す、日本の精神性を象徴する所作なのだ、と深く実感しました。

「いただきます」の認識の変化から、お互いに感謝しあうことで成り立つはずの社会における「こころの分断を」を感じています。この分断のはしわたしが「いただきます」にあると考え、日本のみならず、世界からも注目されるきっかけになればという思いから制作することとなりました。

「オール熊本」チームで日本に、世界に、「いただきます」の価値を届ける挑戦が始まります。



左から中川典蘭監督、村上美香さん、岡田蓮さん、山崎彰 悟代表取締役

町と母校に贈呈

母校に感謝の意を込めて

5月27日(火)に、県近代文化功労者として顕彰された井上泰秋さんが南関町と母校である、南関第一小学校、南関中学校に小代焼を贈呈しました。

昭和43年、荒尾市に「小代焼ふもと窯」を開窯し、これまで日本陶芸展ほか多くの作品が入選・入賞。小代焼第一人者としてすぐれた作品を世に送り出しています。また、靖国神社でおこなわれる、みたままつりのぼんぼり揮毫選集にも選出されるなどあらゆる芸術の分野で活躍されています。

井上さんは、「中学時代に担任の先生が才能を見抜き、熱心に勧めてくれたおかげで陶芸の道に進むことができた」と母校に対する感謝の気持ちを伝えました。



贈呈いただいた小代焼

左から南関中学校正川校長、南関第一小学校猿渡校長、井上泰秋さん、佐藤町長、永杉教育長

2年連続総合優勝を目指して

第80回玉名郡民体育祭(陸上競技)

5月11日(日)、第80回玉名郡民体育祭(陸上競技)が和水町総合グラウンドで開催されました。19人の町を代表する選手が健闘し、男女共に1位で、総合優勝となりました。

南関町選手団の各種目の優勝者は右のとおりです。



砲丸投げに挑む選手



健闘した選手たち

【男子の部】

| 氏 名                 | 種 目           | 記 録     |
|---------------------|---------------|---------|
| にしだ まさひろ<br>西田 政博   | 100m(50歳～59歳) | 14秒06   |
| はらが りょう<br>原 諒      | 400m(29歳以下)   | 55秒02   |
| たか き しょうえい<br>高木 翔瑛 | 1500m(29歳以下)  | 4分7秒    |
|                     | 3000m(29歳以下)  | 8分57秒06 |
| たわら こうたろう<br>俵 孝太郎  | 走高跳(29歳以下)    | 1m60cm  |
| きたじま もと<br>北嶋 元紀    | 砲丸投(30歳～39歳)  | 9m82cm  |

|     |                    |       |                     |
|-----|--------------------|-------|---------------------|
| リレー | 4×100m<br>男子 29歳以下 | 50秒06 | はら けいしろう<br>原 啓四朗   |
|     |                    |       | たわら こうたろう<br>俵 孝太郎  |
|     |                    |       | たか き しょうえい<br>高木 翔瑛 |
|     |                    |       | くぎもと ま<br>釘本 真気     |

【女子の部】

| 氏 名              | 種 目         | 記 録    |
|------------------|-------------|--------|
| たにざき さち<br>谷崎 咲知 | 200m(34歳以下) | 34秒0   |
|                  | 走幅跳(34歳以下)  | 3m19cm |